

活用モデル

いろいろカード帳で反復学習する

ねらい

授業の導入・まとめで重要語句や単語などをテンポよく繰り返しながら、暗記力を養う

活用例

○授業の導入で!

⇒大型モニターや画面転送を使って、テンポを調整しながら提示し、参加意欲や学習意欲を高めます

○既習事項の確認・定着に!

⇒表のカードだけを提示し、答えをノートやプリントに記入して、児童生徒は自分で丸付けをし提出します

○暗記が必要な分野に最適!

⇒覚えることが苦手な児童生徒も、クイズ大会のようにみんなで楽しく取り組みます

○児童生徒メニューでセルフチェック!

⇒児童生徒メニューや家庭学習では、覚えたかどうか印をつけ、覚えていないカードだけを繰り返し学習できます



▲使用するコンテンツ



▲小学生用4,500枚、中学生用4,000枚のカードを利用可能



▲先生のタイミングで表示



▲英単語は音声付

活用されている先生からの感想

- ・問題の難易度によって出題時間を調整することができ、児童生徒の集中力を保てる
- ・都道府県の形を視覚的に覚えることができ、着実に地名を答えられるようになった
- ・自然と周囲の子と話し合う姿が見られた



- ・全問正解をめざしている!
- ・暗記が苦手なので家庭学習でもつかっている

操作①ながら

【先生】

[e ライブラリアドバンス先生]をひらく

[ライブラリ]を選択

[いろいろカード帳]を選択

※児童生徒はログインして利用すると覚えたかどうかチェックができます

ログインは不要です

